

# 仕様書

## I 委託業務の概要

### 1 業務名称

プラスチック選別センター トラックスケール更新業務

### 2 業務概要

本業務は、プラスチック選別センターに設置している計量所内のトラックスケールについて、使用開始から 26 年経過しているため著しく老朽化が進んでおり、継続的な使用が困難であることから更新するもの。

### 3 履行期限

令和 8 年 3 月 31 日（火）

### 4 業務場所・検査場所

札幌市東区中沼町 45 番地 11

中沼プラスチック選別センター

### 5 業務内容

#### (1) 業務内容は以下のとおりとする。

中沼プラスチック選別センターに設置しているトラックスケールについて、次のとおり整備を行うものとする。

なお、以下(2)に示すトラックスケールは受託者が調達し、上記業務場所で問題なく設置できることをあらかじめ確認すること。

ア 既設トラックスケールの撤去

イ 新規トラックスケールの設置

設置するトラックスケールの仕様は以下(2)のとおりであり、受託者により用意すること。

#### (2) 設置するトラックスケールの仕様

物品名	仕様
トラックスケール	ピット埋込型 30t × 10kg 3×8m(4 点支持)

※当該業務に必要なその他の物品については、受託者が用意すること。

※機器設置後は試運転調整を実施し、問題なく稼働することを確認すること。

## 6 担当課

環境局環境事業部施設管理課 管理係 和田  
(札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎13階)  
電話：011-211-2922

## II 一般事項

### 1 提出図書等

- (1) 業務着手届 1部
  - (2) 業務責任者指定通知書 1部
  - (3) 業務責任者経歴書 1部
  - (4) 業務報告書 2部
- 履行した内容及び試運転結果について、報告書としてまとめて提出すること。
- (5) 業務記録写真 2部
- 写真は履行前後を撮影すること。
- (6) 業務完了届 1部

### 2 適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律、電気事業法、労働安全衛生法などの関係法令に基づいて業務を行うこと。

### 3 業務条件

業務の実施時間帯は、設備が平日に稼働していることから、原則として土曜、日曜日の8時30分～17時00分とする。上記時間帯を超過する場合は、施設管理者と協議すること。

- (1) 業務履行期間中の他予定業務・工事は別途打ち合わせによる。

施設でのごみの受入時間、施設の運転時間に、その他作業時間に留意すること。

- (2) 施設内入退出について

施設内への入退出場所・方法・時間については、施設管理者と調整すること。

### 4 安全衛生管理

業務責任者は、業務担当者の労働安全衛生に関する安全教育に努め、関係法令に従い作業環境を良好な状態に保つことに留意し、特に換気、騒音防止、照明の確保

等に心掛けること。

## 5 火気の取扱

火気を使用する場合は、あらかじめ担当課及び施設管理者の承諾を得るものとし、その取扱いに際しては十分注意すること。

## 6 喫煙の禁止

喫煙は、工場敷地内（車両内を含む）において禁止する。

## 7 復旧

他の設備及び既存物件の損傷、汚染防止に努め万一損傷または汚染が生じた場合は、速やかに施設管理者へ報告するとともに、受託者の責任において現状復旧すること。

## 8 環境負荷の低減

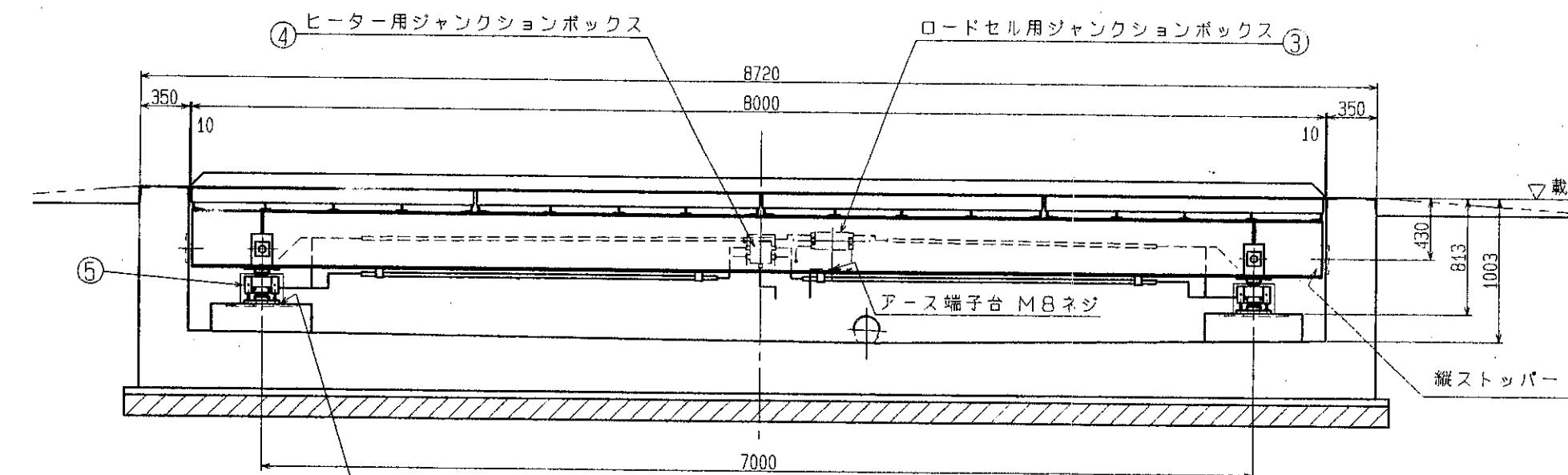
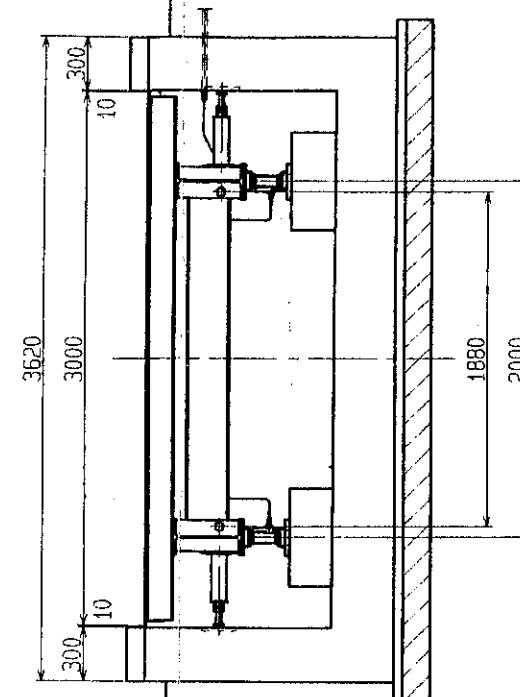
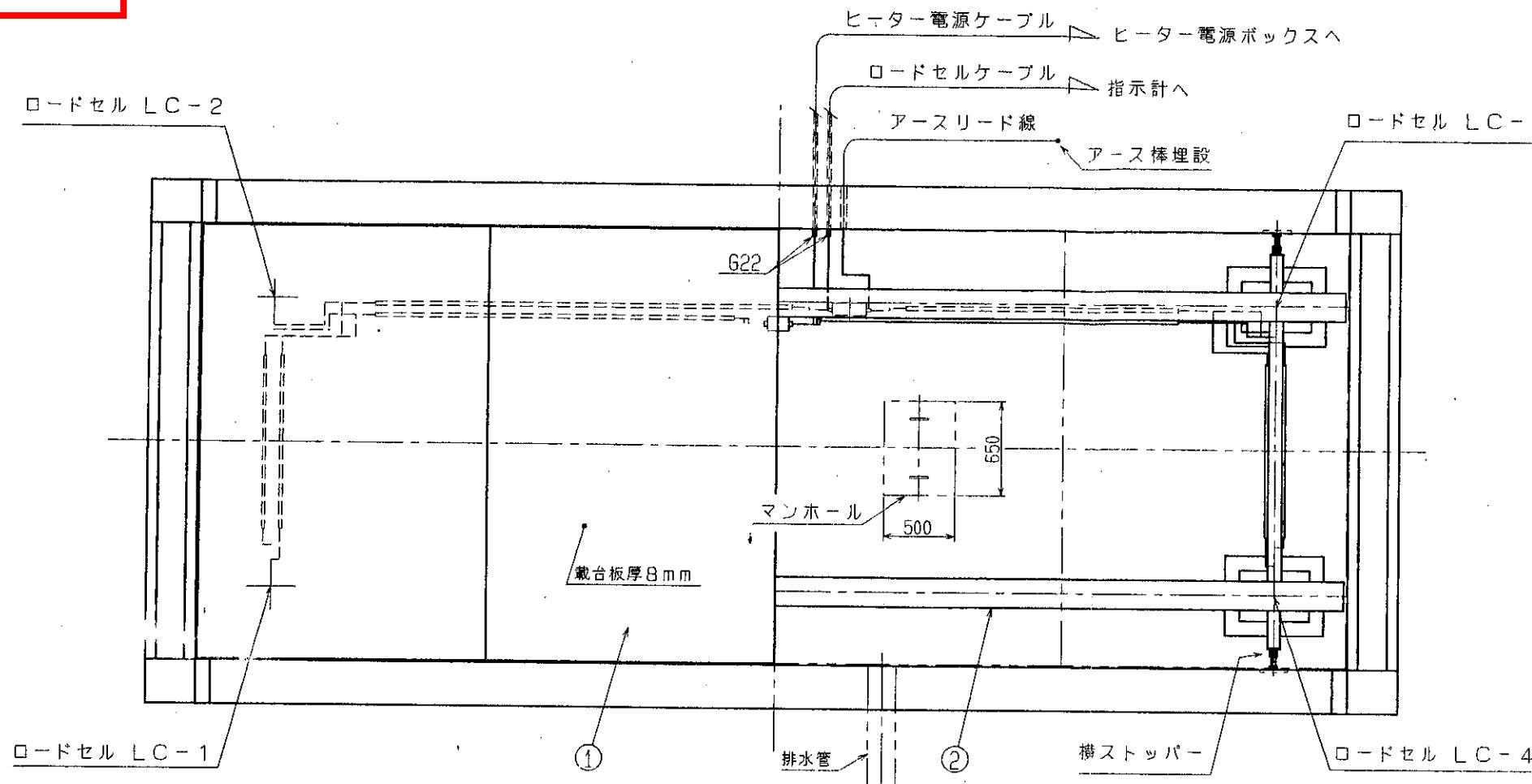
- ・本業務の履行においては、委託者である札幌市の環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷の低減に努めること。
- ・施設内清掃作業にあたっては、環境に配慮した資機材及び装備等を使用し、極力節約に努めること。
- ・自動車等を使用する場合は、できるだけ環境負荷の少ない車両を使用し、極力節約に努めること。
- ・本業務の履行において使用する物品・材料等は極力環境に配慮したものを使用すること。
- ・業務に伴い排出される廃棄物は極力、減量、リサイクルすること。

## 9 その他

- ・履行の時期・場所等について、担当課と十分打ち合わせすること。
- ・詳細な業務内容については、契約後、事前に担当課及び施設管理者に確認すること。
- ・機器の機能を保全するため、必ず現地確認し、適切な資材を用いること。
- ・履行の際は、現地を確認のうえ関係法令・規則等に従い安全対策を行うこと。
- ・履行に伴い不要となる発生材は受託者が責任をもって処理すること。
- ・本仕様書に明記されていない事項については、担当課と協議により決定すること。

参考)既設設備

キャリア CARRIER	P36/YANO/99C/CC99-4361-0/3DN30T3080HK_4P
変更番号 REVISION NO.	変更番号 ECN NO.
	変更理由 ALTERATION
△□	日付 DATE 協定 DESIGNED BY



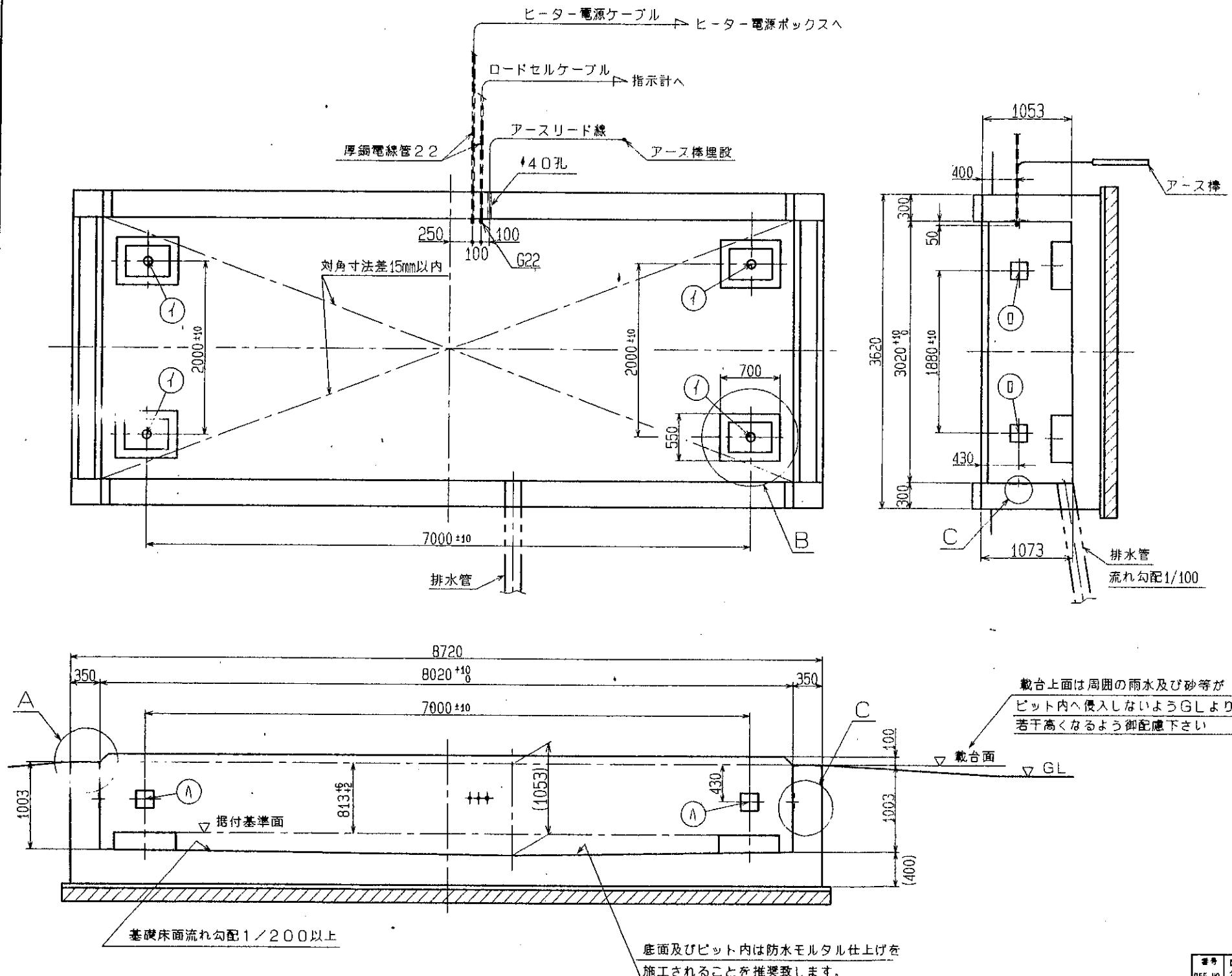
載台上面は周囲の雨水及び砂等が  
ピット内へ侵入しないようG.Lより  
若干高くなるよう御配慮下さい

精度/基準	記号
直角度	—
真円度	○
総ノ輪脚度	△
平面度	□
内溝度	△
面ノ輪脚度	○
平行度	//
直角度	⊥
傾斜度	↙
位置度	◎
回転度	◎
対称度	≡
円滑度	/
重り	↙

5 □ 50-100 LC芯出し完了後  
LC下部プレートをベースプレートに溶接

5	ロードセル LU-E-25T	4	
4	ヒーター用ジャンクションボックス	1	
3	ロードセル用ジャンクションボックス	1	M.C-10-4 JB
2	主桁	SS400	1
1	デッキ	SS400	4
番号 REF. NO.	区分 SECTION	構成部品品番 PART NO.	構成部品品名 NAME OF PART
材 料 MATERIAL		数量/台 Q'TY	型式名 TYPE
			納入先 CUSTOMER
			所要量 MASS kg
第三角法 THIRD ANGLE PROJECTION	日付 DATE 2000.02.18	尺度 SCALE 1:30	製番 ORDER NO. CC99-4361-0
承認 APPROVED BY	秋国 CHECKED BY :	担当 DESIGNER :	監修 DRAWN BY 矢野
質量 MASS 仕上 表材 計算 kg kg kg			名前 NAME 組立図 KAA-3194
			品番 PART NO. △□

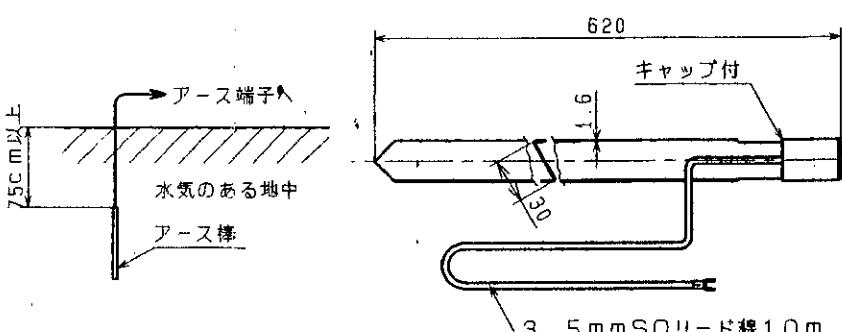
未 用 CAREER	P36/YANO/99C/CC99_4361-0/3DN30T3080HS_4P		
变更番号 REVISION No.	変更番号 ECN NO.	変更理由 ALTERATION	担当 DESIGNED BY
			



最大基礎荷重  
 ①部 圧縮荷重 196kN(20.0tf) X4ヶ所  
 ②部 水平荷重 39.2kN( 4.0tf) X4ヶ所  
 ③部 水平荷重 29.4kN( 3.0tf) X4ヶ所

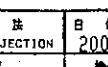
(注記)

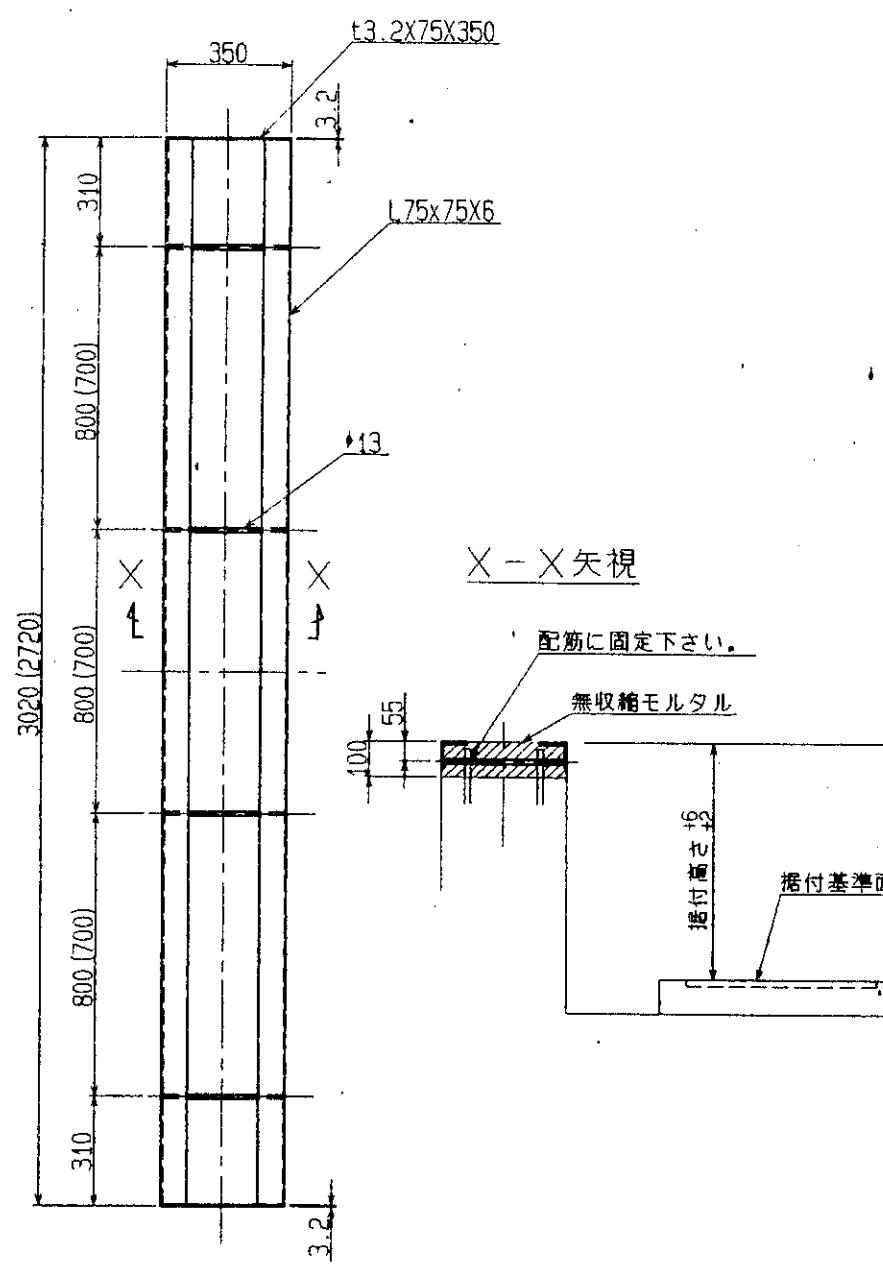
1. 本図記入荷重に基づき配筋、コンクリートを施工願います。
  2. 地耐力不足により沈下の恐れがある場合は、杭打ちを行って下さい
  3. 基礎枠（A部）、ベースプレート（B部）、ストッパプレート（C部）の製作施工に関しては、基礎金物製作施工図ATC-9830を参照願います。
  4. 本体部接地工事
    - 1) 接地用端子台は、本体主桁中央部（添付組立図参照）に設けてありますので、本体基礎工事施工時に端子台近辺の適当な位置にアース棒を埋設下さい。  
(D種接地)
    - 2) 下図にアース棒の施工例とアース棒の1例を示します。  
同様のアース棒は一般に市販されています。アース工事容易化の為、基礎施工時に同時に埋設されることを推奨致します。



## 5 ロードセルケーブル配管工事

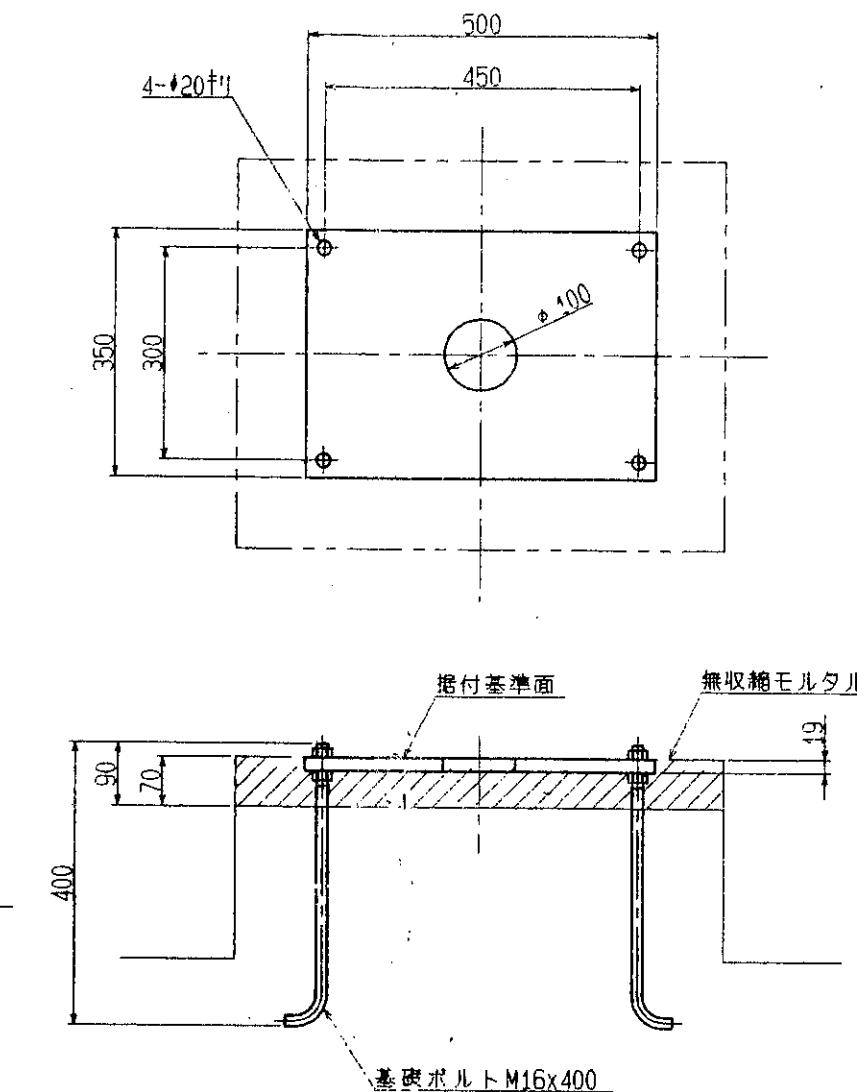
・ ジャンクションボックス～指示計間は、他のケーブルからの誘導障害を防止するため、遮蔽電線管にて単独配管工事を行って下さい。

番号 REF. NO.	区分 PART NO.	構成部品品名 NAME OF PART		材料 MATERIAL	個数 Q' TY	説明 REMARK	計算質量 MASS K.
材料 MATERIAL		個数/台 Q' TY	型式名 TYPE	納入先 CUSTOMER		所属 FA	
第三角法 THIRD ANGLE PROJECTION		日付 DATE 2000.02.18	尺度 SCALE 1 : 40	番号 ORDER NO. <u>CC99-4361-0</u>			
承認 APPROVED BY 		検査 CHECKED BY 	担当 DESIGNED BY 矢野	製図 DRAWN BY 矢野	品名 NAME トランクスケール(ヒーター) 据付寸法図		
番号 PART NO.		KAA-3195 ▲ □					



△部 基礎枠施工図 ( ) 内寸法は載台幅2.7mのとき

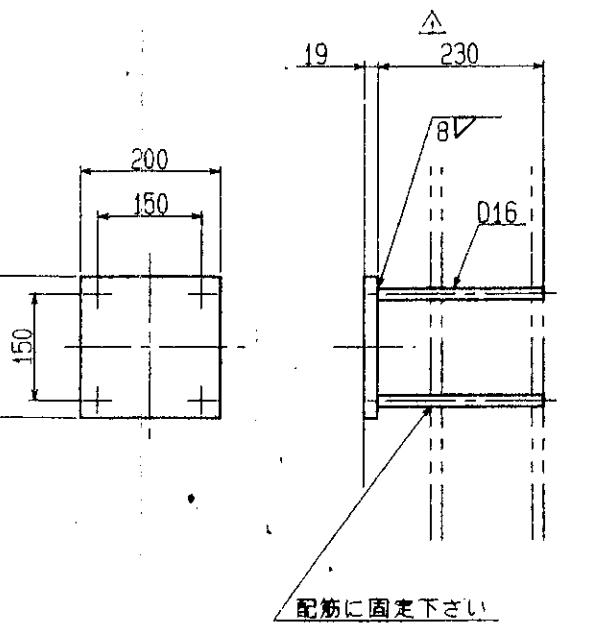
1. 基礎枠は原則として、トラックスケール載台面と同一レベルとなるようにスケール据付後取付下さい。
2. コンクリート一体打ちで施工される場合は、基礎枠全体のレベル差を5mm以内に又、据付基準面からの高さを据付高さ+2~+6mm以内となるように取付下さい。



□部 ベースプレート施工図

1. 据付基準面より70mm低いところまでコンクリートを打ち、基礎ボルトを埋め込んで下さい。コンクリートを十分養生させた後、ベースプレートのレベル調整を行って下さい。
2. レベル調整後、無収縮モルタルをスキマがないように充填下さい。
3. トラックスケール据付工事着工までに完了して下さい。

案	案	P36/YANO/TS6/3DN/KISOKANAMONO
CAREER	DATE	
変更番号 REVISION NO.	変更番号 ECH NO.	変更理由 ALTERATION
△	□	ストッパーべレート形状変更 1999.01.06 ヤノ



○部 スッパーべレート施工図

## 製作施工範囲

	製作	取付、モルタル充填
基礎枠	<input type="checkbox"/> クボタ	<input checked="" type="checkbox"/> 貴社
ベースプレート	<input type="checkbox"/> クボタ	<input checked="" type="checkbox"/> 貴社
基礎ボルト	<input type="checkbox"/> クボタ	<input checked="" type="checkbox"/> 貴社
ストッパーべレート	<input type="checkbox"/> クボタ	<input checked="" type="checkbox"/> 貴社

番号 REF. NO.	部品名 PART NO.	部品名 NAME OF PART	材質 MATERIAL	数量 Q'TY	備考 REMARK	重量 WEIGHT MASS kg
△	MATERIAL					
THIRD ANGLE PROJECTION	DATA DATE 1998.02.06	大きさ SCALE 1:15	注文番号 ORDER NO. 3DN-20T~60T			
APPROVED 荷爪	CHANGED BY 由上	DRAWN BY 矢野	品名 ITEM トラックスケール(標準図)			FA
			NAME NAME 基盤金物製作施工図			
			PART NO. A.T.C.-9830	△	□	(5)

配置図

搬入出経路

対象設備

(注記) 緑地帯の占用許可に対しては、既に札幌市東区土木部地盤課との協議を行い、  
搬入道路工事着手前に書類(緑地占用許可申請書)を提出することで了解済み。

7/14 変更

- ・北側搬出ゲート短り、一般大きさとりやめ。U字溝、グレーチング追加。
- 10/14 変更  
・進入道路A、Bと周囲道路にスミ切りを設ける。

7/21 変更

- ・地下オイルタンク位置変更。
- 2/18 変更  
・周囲アプローチ変更。

8/6 変更

- ・敷地レベル、基礎標高・隣接レベル変更。

配置図 1/300

竣工図

DATE REV. MARK	第三種添付図面の作成者	DATE APPROVED BY	DATE ISSUED BY	DESIGNER APPROVED BY	DESIGNER ISSUED BY	DESIGNER TITLE
DATE REVISED BY	REVISION NO.	SCALE	NAME	REVISION NO.	REVISION NO.	REVISION DATE
REVISION NO.	REVISION NO.	SCALE	NAME	REVISION NO.	REVISION NO.	REVISION DATE
REVISION NO.	REVISION NO.	SCALE	NAME	REVISION NO.	REVISION NO.	REVISION DATE
REVISION NO.	REVISION NO.	SCALE	NAME	REVISION NO.	REVISION NO.	REVISION DATE